

## 嬉野市監査委員告示第3号

地方自治法第199条第9項の規定に基づき、令和5年度財政援助団体等監査結果を次のとおり公表する。

令和5年11月1日

嬉野市監査委員 三根 清和

嬉野市監査委員 大久保 正人

### 第1 監査実施日

令和5年10月18日、19日、20日

### 第2 監査の対象

1 事業名：令和4年度国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会実行委員会負担金

対象：SAGA2024国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会

所管課：SAGA2024推進課

負担金額：5,900,000円

2 事業名：令和4年度新型コロナウイルス感染症緊急対策事業（経済活性化事業）

対象団体：嬉野市商工会

所管課：観光商工課

事業費：153,235,462円

補助額：153,235,462円

3 事業名：令和4年度コミュニティセンター指定管理委託料

対象：五町田地区地域コミュニティ運営協議会

所管課：企画政策課

委託料：11,500,000円

4 事業名：令和4年度放課後児童健全育成事業民間放課後児童クラブ

対 象：学童支援センターげんき

所 管 課：子育て未来課

事業費：20,360,864円

補助額：16,344,000円

5 事業名：令和4年度佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター活動費補助事業

対 象：佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター

所 管 課：企画政策課

事業費：2,976,247円

補助額：2,600,000円

### 第3 監査方法

監査の実施に当たっては、所管課及び財政援助団体等から提出された財務関係資料、関係帳簿及び証拠書類について審査するとともに、関係者から事情を聴取した。なお、必要と認めたものについては現地調査を実施した。

### 第4 監査結果

- 1 令和4年度国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会実行委員会負担金  
・SAGA2024 国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会及び SAGA2024 推進課

SAGA2024 国スポ・全障スポ嬉野市実行委員会におかれては、組織の会則や事務局規程、会計処理規程等を定め、これに沿って事業を実行されており、負担金については適切に執行されていることを確認した。

事務処理において、事業者への見積書提出依頼の起案書に事業名が記載されていない、委託業務の成果品の確認写真が添付されていないといったものが見受けられた。適切に処理されたい。

SAGA2024 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の本番に向け、今

後も継続して適切な事務の執行に努められたい。

## 2 令和4年度新型コロナウイルス感染症緊急対策事業（経済活性化事業）

### ・嬉野市商工会及び観光商工課

補助金については、その目的に従い執行されていた。

昨年度のうれしかーどポイントの関連事業であるが、事務処理について昨年度と比較して改善されていることが確認できたが、概算払申請書に「前金払申請額」と記載されているなど、確認不足と思われる誤りが一部見受けられた。

また、商工会の支出元帳について、当初の予算額が当初の交付決定額と異なった額で作成されており、実際の事業執行と相違している。適切な支出元帳を作成されたい。

## 3 令和4年度コミュニティセンター指定管理委託料

### ・五町田地区地域コミュニティ運営協議会及び企画政策課

当団体は初めて施設の指定管理業務を受託され、経費の管理や自主事業の実施など、たいへん苦勞をされながら運営をされていると見受けられた。

当団体の規約について、指定管理業務の項目を加える改正がなされていないため、早急に是正されたい。

また、担当課におかれては、文書に確認不足と思われる記載誤りが見受けられた。適切な事務処理に努められたい。

五町田地区地域コミュニティ運営協議会及び担当課におかれては、指定管理の制度そのものについて今一度確認を行い、当団体が指定管理業務を適切に遂行されるよう、両者連携して努められたい。

## 4 令和4年度放課後児童健全育成事業民間放課後児童クラブ

### ・学童支援センターげんき及び子育て未来課

補助金交付に関して、その目的に従い執行され、経理についても適切に処理されていた。

事業運営に関しては経費の節減や制度利用の工夫などの努力をされているが、厳しい経理状況であると見受けられた。

担当課におかれては、補助金交付団体の状況の把握に努め、随時事業所訪問なども実施されたい。

また、担当課の事務処理について、起案書に記載した総事業費を訂正印で処理されているが、原則として金額を訂正することは不適切であるので是正されたい。

今後とも、担当課と事業所とで連携を取り、更なる児童福祉の充実に努められたい。

## 5 令和4年度佐賀嬉野バリアフリースペース活動費補助事業

### ・佐賀嬉野バリアフリースペース及び企画政策課

補助金交付に関して、その目的に従い執行され、経理についても適切に処理されていた。

当団体はバリアフリーに関する多種多様な取り組みをされているが、経理面において非常に厳しい状況であると見受けられた。

補助金交付申請書に「事業の目的」として活動理念的な内容が書かれているが、当補助事業を活用する目的としての内容を記載されたい。

「ひとにやさしいまちづくり」は福祉や産業、教育など分野を問わず重要な取組であり、佐賀嬉野バリアフリースペースはその拠点として今後も継続した活動を実施されたい。

## 第5 まとめ

以上の各補助金等については、その目的に従い適正に執行されたと認められた。

事務処理の一部において、記載事項の漏れや確認不足が原因と考えられる記載誤りが見受けられた。今回指摘のあった事項については、確実に是正された。

補助金は、財源が税金で賄われており、公益上の必要性があるものに対して交付される性質上、関係法令に基づき正確かつ適正な事務処理が当然求められるものである。

したがって、事務処理に当たっては、市交付規則等その他関係法令を再度十分に確認し、交付団体に対する指導監督の徹底と連携を図り、公正かつ合理的、効果的な補助金の運用に努められたい。